

平成29年度 北海道新幹線開業PRキャラバン隊
アンケート調査結果

後志総合振興局地域創生部地域政策課

新幹線推進室

1 アンケートの概要

(1) 調査期間 平成29年12月15日(金)～平成29年12月16日(土)

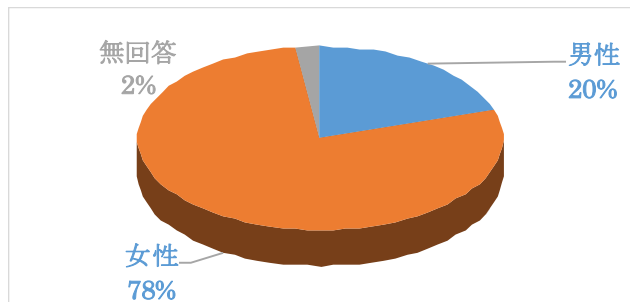
(2) 調査場所 宮城県仙台市(藤崎百貨店、どさんこプラザ仙台店)

(3) 調査方法 直接質問による調査(無記名)

(4) 調査数 462人

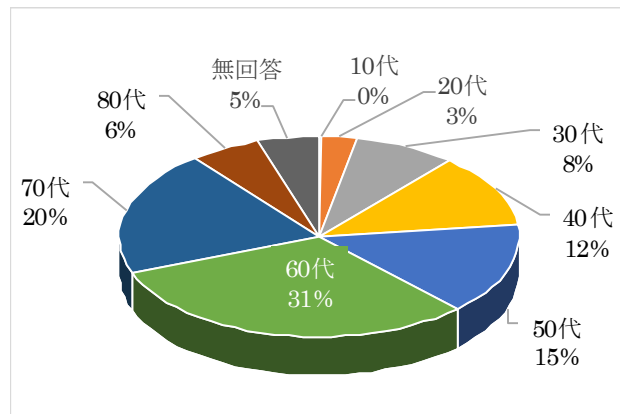
〈性別〉

	人数	割合
男性	92	20%
女性	360	78%
無回答	10	2%



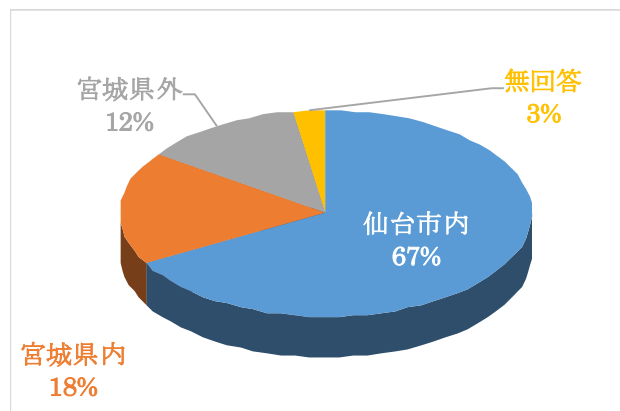
〈年代〉

10代	1人
20代	13人
30代	38人
40代	54人
50代	69人
60代	145人
70代	93人
80代	26人
無回答	23人



〈出身地〉

仙台市内	309人
宮城県内	83人
宮城県外	58人
無回答	12人



2 アンケートの結果

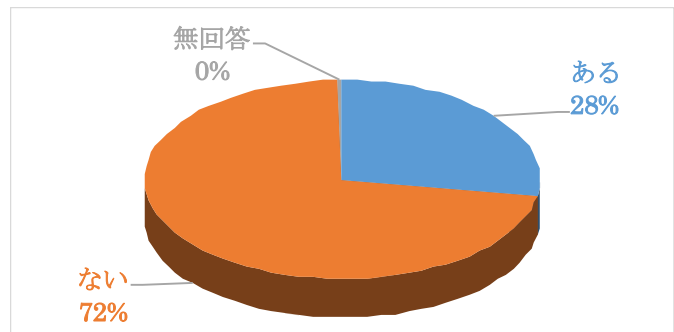
(1) 北海道新幹線の利用割合について

本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、北海道新幹線の利用者割合はアンケート総数の28パーセントにとどまった。

- ・利用者割合はアンケート総数の28%
- ・利用者数は今後向上の余地があり、継続的な誘客促進が必要とされる

〈北海道新幹線を利用したことがありますか〉

	人数	割合
ある	128	28%
ない	332	72%
無回答	2	-



(2) 北海道新幹線の利用意向について

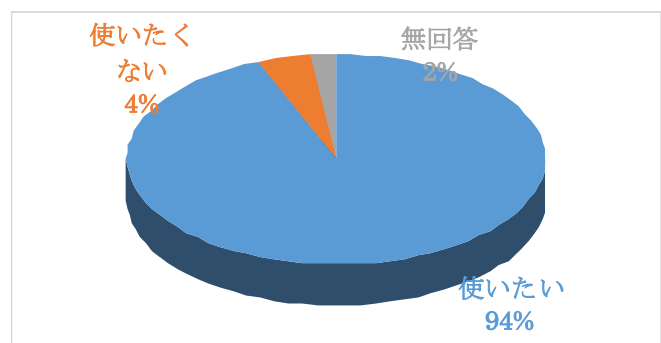
本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、アンケート総数の94パーセントが、北海道新幹線を使いたいと回答した。

これは、北海道新幹線を利用する北海道旅行に、潜在的な関心があることの現れといえるものであり、こうした関心を喚起する一方、沿線地域の魅力を訴え、新幹線利用につなげていく方策が必要となる。

- ・総数の94%が、北海道新幹線を使いたいと回答
- ・北海道新幹線を利用した北海道旅行には、潜在的な需要が見込まれる

〈北海道新幹線を使いたいと思いますか〉

	人数	割合
使いたい	434	94%
使いたくない	19	4%
無回答	9	2%



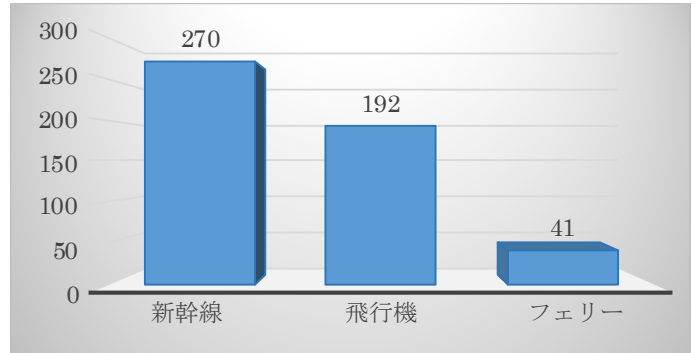
(3) 希望する交通手段について

本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、新幹線を利用したいと回答した者が最も多く、270人であった。2位は飛行機で192人、3位はフェリーで41人であった。

- ・新幹線を使いたいと回答した者が最も多かった
- ・東北から北海道への移動手段として、北海道新幹線への高い感心が伺える

〈北海道に来るとき、最も利用したい交通手段は何ですか〉（複数回答可）

	順位	人数
新幹線	1位	270
飛行機	2位	192
フェリー	3位	41



(4) 新幹線駅の設置される地域への訪問意向について

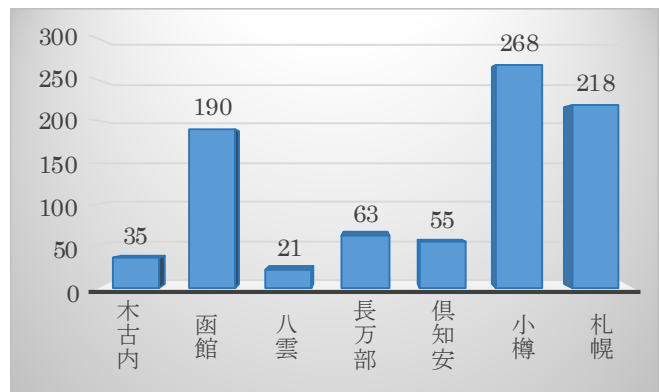
本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、北海道新幹線の駅が設置される予定の7地域のうち、小樽を訪れたいと回答した者が最も多く268人。次いで、札幌218人、函館190人、長万部63人、倶知安55人の順であった。

これは、後志管内の主要な観光地である小樽が、広く認知されていることの現れといえるものであり、小樽の知名度を最大限に活用することで、後志での広域周遊型観光や滞在型観光等、地域の魅力発信につなげられる可能性がある。倶知安の知名度については、小樽・札幌・函館に比べてまだ少なく、今後ニセコ地域の玄関口として地域の知名度向上を図る必要がある。

- ・小樽を訪れたいと回答した者が最も多く268人。次いで札幌218人、函館190人だった
- ・小樽の知名度を最大限に活用することで、後志地域の魅力発信につなげられる可能性がある
- ・倶知安の知名度は小樽・札幌・函館に比べて低く、地域の魅力を訴えていく必要がある

〈北海道には、7つの地域に新幹線駅ができる予定です。どこに行ってみたいですか〉（複数回答可）

	順位	人数
小樽	1位	268
札幌	2位	218
函館	3位	190
長万部	4位	63
倶知安	5位	55
木古内	6位	35
八雲	7位	21



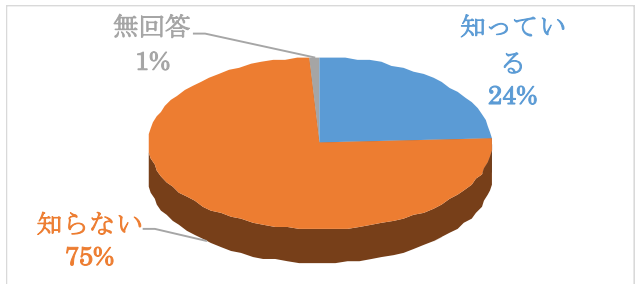
(5) 後志の知名度について

本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、後志という地域を知っていると回答した者は、アンケート総数の24パーセントにとどまった。一方、後志という地域を知らないと回答した者はアンケート総数の75パーセントにのぼった。

- ・後志という地域を知っていると回答した者は、アンケート総数の24%にとどまった
- ・後志という地域としての知名度が低いことが伺える

〈後志（しりべし）という地域をご存知ですか〉

	人数	割合
知っている	111	24%
知らない	346	75%
無回答	5	1%



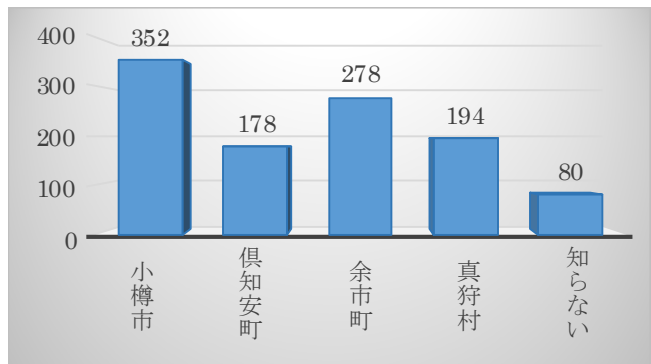
(6) 後志の主な市町村（小樽市・倶知安町・余市町・真狩村）の知名度について

本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、小樽市・倶知安町・余市町・真狩村の4市町村のうち、小樽市を知っていると回答した者が最も多く352人。次いで、余市町278人、倶知安町194人、真狩村178人、いずれの市町村も知らないと回答した者は80人であった

- ・管内の4市町村をいずれも知らないと回答した者は、80人にとどまった
- ・後志という地域の知名度が低い一方、個々の市町村の知名度は高いことが伺える
- ・小樽市や余市町を知っていると回答した者が相対的に多かった

〈後志にある次の市町村をご存知ですか〉（複数回答可）

	順位	人数
小樽市	1位	352
余市町	2位	278
倶知安町	3位	194
真狩村	4位	178
知らない	5位	80



(7) 後志の市町村に抱くイメージについて

本キャラバン隊が実施したアンケート調査では、後志の市町村に思い浮かべるイメージとして、「雄大な自然」と回答した者が最も多く、242人。次いで「豊かな食材」が207人、「美しい街並」が152人、「祭りや文化」が24人の順であった。

- ・後志の市町村に抱くイメージとして「雄大な自然」と回答した者が最も多かった。
- ・次いで「豊かな食材」、「美しい街並」と回答した者の順に多かった。

〈後志の市町村に思い浮かべるイメージは？〉

	順位	人数
雄大な自然	1位	242
豊かな食材	2位	207
美しい街並	3位	152
祭りや文化	4位	24
その他	5位	6

